年　　月　　日

○○保健所（○○市町村　○○株式会社）

所長、市長、取締役社長　△△△△様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　研究責任者所属機関名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　研究責任者氏名

「○○○○○○○○○に関する研究」のご協力およびご説明

（あいさつの言葉）

私は、現在○○保健所に勤務し、○○について研究しております。

この度、「○○○○○に関する研究」を行うこととなりました。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、下記内容をお読みいただき、貴施設における研究へのご協力にご承認をいただきますよう、お願い申し上げます。

（貴所属職員　○○○○様にご協力いただきますよう、御高配を賜りたく、お願い申し上げます。など）

なお、ご承諾をいただきましたおりには、誠にお手数ではございますが、別紙承諾書にご記入の上、同封の返信用封筒にて○月○日までにご投函いただきますよう、お願い申し上げます。

記

1. 研究課題
2. 研究対象、目的、意義

本研究の対象、目的、意義について、平易な言葉で明示すること。研究全体の対象者数、対象に選定された理由も含む

1. 研究の方法、手順

研究の期間、どのような方法(インタビューの場合、録音の有無も含む)を用いるのか、どのような手順で行うのか、具体的かつ簡潔に示すこと。（質問紙の場合には、回答に要する時間、インタビューの場合には、インタビューに要する時間と場所等）

1. 協力依頼内容

何を協力していただきたいのか、わかりやすく具体的に示すこと。(協力していただきたいことと、お約束することをなるべく分け、分かりやすく記載する)

1. 倫理的配慮

個人情報に関して機密が守られること（研究目的以外では使用しないこと、得られたデータの処理・保管の方法・期間とデータの破棄等）

研究の参加は自由であること（研究協力はいつでも拒否できること（質的研究については同意撤回がいつまで可能か、質問紙調査等については提出後の撤回はできないことなども記載する））

同意の拒否、撤回または中止の方法とその場合でも不利益を被ることはないこと

疑問や質問が生じた場合には、担当者から適切な説明がなされること

研究の成果は公表されるが、個人を特定できるような情報は公開されないこと

倫理委員会の承認を得たこと

研究協力により期待されるメリットとデメリット

1. 研究結果のご報告と研究成果の還元

研究結果の公表方法、研究中・終了後の対応、などについて完結にわかりやすく明記すること。

対象者が研究計画書や研究結果の開示を求めた際の対応の方法

1. 研究資金源および利益相反等

本研究に係る資金源，起こり得る利害の衝突及び研究者等の関連組織との関わり、研究協

力者への謝金の有無等

1. 研究組織

研究責任者：○○○○

所属機関・職位：○○保健所　主任保健師

所属機関住所：○○県○○市○○（個人の住所は明記しない）

電話：（所属先あるいは研究専用の電話番号を明記すること）

共同研究者：○○○○

所属機関・職位：○○保健所　保健師

所属機関住所：○○県○○市○○（個人の住所は明記しない）

共同研究者：○○○○

所属機関・職位：○○保健所　保健師

所属機関住所：○○県○○市○○（個人の住所は明記しない）

※本研究について疑問や質問が生じた場合には、上記研究責任者までお問い合わせください。